

海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成21年4月10日
大分県農林水産研究センター
水産試験場

県水産試験場の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日： 4月6～9日

【海況】

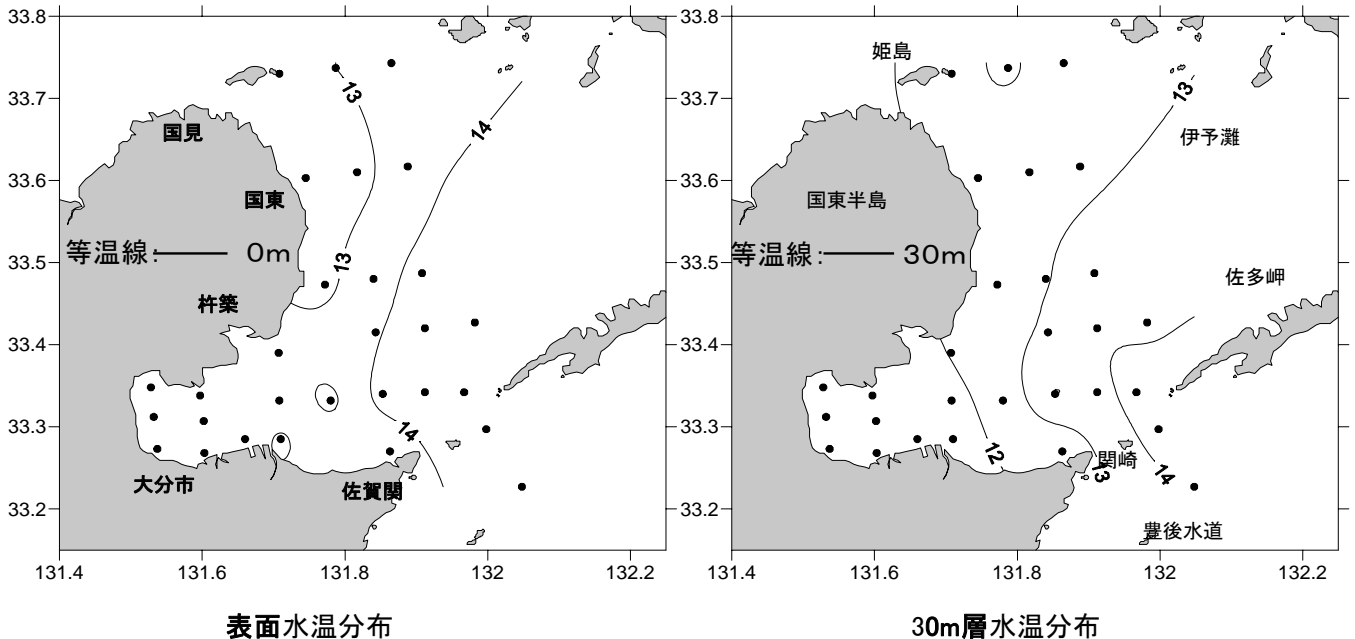
(別府湾の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	13.4	+ 0.7	+ 0.7	+ 0.6
	底層(-30m)	11.9	- 0.8	+ 0.1	+ 0.6

(国東半島沖合の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島 沖合	表面	13.5	+ 1.5	+ 0.6	+ 1.0
	底層(-30m)	13.0	+ 0.8	+ 0.3	+ 0.8

(水温分布)



「海況概要」

水温は別府湾でやや高め、伊予灘で高め。

別府湾・国東半島沖合の表面水温は12～15℃台を示し、別府湾では前年より0.7℃高めで、平年より0.6℃高め。国東半島沖合では前年より0.6℃高めで、平年より1.0℃高めであった。

水深30m層は11～14℃台を示し、別府湾では前年より0.1℃高めで、平年より0.6℃高め。国東半島沖合では前年より0.3℃高めで、平年より0.8℃高めであった。

(黒潮情報：海上保安庁)

4月1日から8日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は21℃を示し、前年同期よりも1℃高め。

黒潮は概ね都井岬・足摺岬沖で接岸している模様。

【魚群分布】

s21-4号

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりである。

魚群の出現数は、昨年同期の調査に比べて少なかった(但し、調査船直下の観測による範囲内)。

(魚群の出現状況)

日	時刻	魚群の状況					水温 °C	水深 m	魚の体長* cm
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度			
4/6	13:59	平瀬-st.33	小	1	85-100	淡	14.4	110	4-7
4/6	15:02	st. 18-26	大	1	40-B	濃	14.2	60	56
4/6	15:20 ~	st. 18-26	連		30-B	淡	13.0	45-40	7-11
4/6	16:22	st. 26-別府湾	小	1	33-50	淡	14.1	61	7
4/7	8:02 ~	別府湾-st.31	多	3	30-B	中、濃	12.7	70	4-28
4/7	10:42	st. 24	大	1	5-25	濃	13.2	45	7-28
4/7	10:56	st. 24-23	小	2	5-15	中	13.3	45	14-56
4/7	11:17	st. 23-22	小	2	20-B	淡	13.1	30	4-7
4/7	12:23	B10手前	大	1	0-7	中	12.9	8	4
4/7	15:29	st. 11手前	大	1	15-B	淡	12.7	23	14-28
4/8	8:54	st. 9-1	小	1	0-10	淡	12.4	37	-4
4/8	13:21	SB10付近	小	1	8-B	淡	13.5	12	
4/8	13:39	SB10-9	小	2	5-10	淡	13.2	14	
4/9	12:31 ~	st. 17-34	小、中	6	B	中、淡	14.8	65-75	0-7
4/9	12:53	st. 17-34	小	1	80	淡	14.9		0-7

* 反応水深のうち、Bは底

* 魚群の構成主体となった魚の体長(計量魚探により算出された推定体長cm)

